



JA茨城県厚生連
県北医療センター
高萩協同病院
外科科長
中野順隆 先生

皆さんこんにちは。県北医療センター高萩協同病院、外科科長の中野順隆(よりたか)です。患者さんは、外科医から「大丈夫…」と言ってもらいたいことと思います。ところがこの「大丈夫」ですが、はたして「100%安全です」と捉えてもらっていいのだろうか？といつも自問しています。どんな手術であっても絶対安全

とはいえ常に合併症が起こるリスクがあります。現実には一生懸命治療をおこなっても患者さんの期待に沿えないこともあります。

有名な和尚さんの言葉で「一日演じるだけでは、演じただけ。一生演じつづければそれが自分になる。」に感銘を覚えた記憶があります。我々医師に求められているのは「本当の自分」ではなく、患者さんやご家族、また病院の同僚達にとって「良い医師」を“演じる”ことであり、その期待に応えられるよう最高の“俳優”たりえるために日々努力することだと思います。

多くの手術を何年も経験した自分でも不安や緊張を抱くこともあります。ドキドキした気持ちを悟られないように「大丈夫です！」と言って、最高の結果を出せるよう頑張っていきたいと思っています。



第6回
会計課 大泉 充代

私が所属している会計課の出納グループでは、主に市民の皆さんから市税や使用料などを直接お預かりしたり、市に入金されたお金の仕訳、市が支払いをする際の内容の審査などを行っています。

私は支出担当2年目になります。公金の支払い、支払いに関する伝票の管理が主な業務内容で、その他に収納業務も担当しています。

市税などの収納については、固定資産税や国民健康保険税、市県民税などの市税や、保育料、市営住宅使用料などは納付書を発行した担当課ではなく、会計課や市が指定した金融機関でお預かりしています。納期を過ぎてしまった納付書、督促状でも納めることが可能です。納付書を紛失した場合でも、担当課で納付書を再発行すれば納付できますが、車の税金のうち普通自動車税は県税のためお預かりできません。お取り扱いできるのは市税である軽自動車税のみとなります。また、納期限を過ぎてから市税を納める場合は、督促手数料や延滞金が発生することがありますので、納期内の納付にご理解ご協力の程よろしく願いいたします。

生涯現役 いきいき元気



はかまつか よしゆき
袴塚 義之 さん
(高戸・74歳)

『ウィキキのサンセットが見たい!』

『趣味は旅行!ヨーロッパやアジア、興味があればどこでも行きます』と笑顔で話すのは、13年間統計調査員を続ける袴塚さん。

これまでに訪れたのは13ヵ国で、だいたい一人で旅行先での出会いも一人旅の醍醐味。旅先で知り合った人と連絡を取り合ったりもするそうです。

旅行の話をしている袴塚さんはとても生き生きしていました。

統計調査員は、定年後知人に勧められたのをきっかけに現在も活動しています。その中でも記憶に残るのは、東日本大震災発生時に調査票を持って逃げたこと。「皆さんが書いてくれた大切な調査票を失くすわけにはいきませんからね。共に苦労した当時の市の統計担当者は今でも忘れません」と話してくれました。

袴塚さんの元気の秘訣は身体を動かすこと。家の周りでは米やネギ・タマネギ・ブロッコリーを育て、直売所に出しています。

『元気に動けるうちにもう一度、ハワイの夕日が沈むところが見たい。ウミガメに会えたらもっと嬉しいですね』